

文京区青少年プラザ ピーラボ

※b-labは3/2～5/6まで臨時休館しています。

b-lab通信

40号



b-lab通信とは？
2015年4月にオープンした中高生向け施設「文京区青少年プラザb-lab」の運営や、活動をお知らせするため、区内の中学校と高等学校等の教職員の皆様、及び地域の皆様に向けて発信する広報誌です。

ごあいさつ



花の盛りも過ぎて、春から初夏へと風の香りも変わろうとしています。この4月でb-labは6度目の春を迎えました。改めましてb-labについて紹介させていただきます。本施設は、区内の中高生が自主的な活動を通じて自らの可能性を広げ、社会性を身に付けた自立した大人への成長を目指すために設置された区内初の中高生向け施設です。b-labでは数多くのイベントが開催されており、その内容は学習支援、スポーツ、音楽、文化など多岐にわたっています。施設内の設備なども中高生の多様な興味関心に応えることのできる場となっています。先生方におかれましては、誰もが予測できない休校が続く中、ご対応、新たな取り組みに奔走されていることと存じます。b-labも開館以来はじめての休館の事態に直面しておりますが、「居場所」を諦めないという精神で、オンラインという場に活動場所を移し、四苦八苦しながら進めております。オンライン上でも先生方にお伝えしたい中高生の活躍の様子を、一部ではありますが、ご一読いただければ幸いです。

3月のb-labイベント (Zoom)

【オンラインイベント】

all b-lab作戦カイギ: 休館期間の近況報告から始まり、次回のトークテーマ・イベント内容出しなど話し合ったり、哲学トーク (ex. 青春って何?) で盛り上がりました。

みんなで!ダバリ場: 毎日開催することで、中高生の中にもリズムが生まれ始め、ダバリ場に合わせて起床・支度をする中高生もいました。中高生がお昼ご飯を作っている様子の配信や、バーチャル背景を利用した遊び、投票機能を利用したトークゲームなど、オンラインならではの取り組みが行われました。

フリーパーCha!Cha!Cha!vol.13完成お祝いお披露目会: 臨時休館により配布が延期になってしまった『Cha!Cha!Cha! vol.13』のこだわりポイントなどをフリパチームがオンラインで集い、語ってくれました。「Cha! Cha!Cha!Vol.13」は学校再開後に配布予定です。

ウクレレ部: 毎週金曜日に行っていたb-labウクレレ部の活動をオンラインで行い、受験報告や、ウクレレをやってきた感想を語り、みんなで演奏をしました。



【中高生企画のオンラインイベント】

オンライン自習室: 一人では気分が散漫になってしまう自習も、オンラインで皆とつながっているという刺激から、集中して行うことができました。



空は僕らのてのひらに: 空の様々な表情を撮影し、Instagram上で展示するという企画。b-labのInstagramが一面空で埋め尽くされました。



ゆったりゆったり読書会: みんなのおすすめの本を紹介したり、一度も読んだことのない本をあらかじめ予測して紹介する、【なんちゃってビブリオバトル】もやってみました。

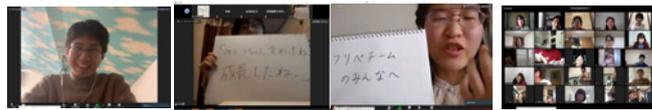
おとのじかん: 音楽が好きになった時、楽器を始めたきっかけ、楽器を始めてよかったことなど音楽と今までの人生を結びつけ、振り返りながらアコースティックライブを行いました。



【オンライン春フェス】b-labオンライン卒業式2020～そして、ピーラボに春が舞う。～

3月30日(月)に例年は春フェスの最後に行っている「卒業式」をオンライン上で行いました。卒業生がカタリ場(b-labとの出会い、活動、葛藤など、b-labでの軌跡を語ります)、在校生お祝いの言葉、合唱など、通常行っているものに近づけるよう中高生が中心となった卒業式運営チームで工夫をこらしました。卒業生カタリ場に登壇したのは総勢12名の高校3年生。これまで関わってきた70人ほどのスタッフ、ボランティア、先輩、後輩たちが見守る中、「b-labと自分」「後輩に伝えたいこと」などをテーマにプレゼン紙芝居をつくり、10分間で思いの丈を語りました。

オンラインでの実施になった卒業式も、b-labのこれまでのスタンスを崩さず、中高生が主役となる運営、そして中高生が主役となるステージとして実施することができました。



館長ご挨拶



米田瑠美

平素より弊施設の活動にご理解ご協力いただき、誠にありがとうございます。館長の米田瑠美(よねだるみ)と申します。例年であれば、進級・進学を喜び、新たな気持ちで1年のスタートをきるはずの春…今年は、教育業界のみならず世界中が、先の見えぬ暗然たる空気に包まれております。先生方のご心労もいかにばかりかとお察しいたします。その中で子どもたちも、安心安全の日常も心躍らせる非日常も同時に奪われて、鬱々たる日々を過ごさざるを得ない状況に、サードブレイスを担う私たちも歯がゆさを隠しきれません。ただ、対面を強みにしてきた私たちですが、中高生に、どんな状況においても「やってみよう」にチャレンジする背中を見せたいという一心で、この状況を機会と捉え、今できる精一杯＝オンラインにフィールドを移し試行錯誤を重ねております。そのひとつが去る3月30日に行われた「オンライン卒業式」でした。共に紡いできた日々を振り返り、新たな道へお互いにエールを贈り合う、変わらぬ感動の渦がそこにありました。長期戦が見込まれる今後も、今できる範囲の中で「居場所とステージ」を諦めず、中高生にとって、二度とない2020年を少しでも青春を謳歌する1ページに、そしてこれから生きる糧にできるように最大限努めて参ります。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

4月の休館中のオンラインイベント (Zoom) への取り組み

【マナビ場オンライン】

レギュラーイベントの「マナビ場」をオンライン化して、一緒に自習に取り組みます。皆でやることで、難しい課題は教えてもらえたり、ちょっとおしゃべりしながら勉強したい子も気軽に参加できます。

【みんなで!ダベリ場】

12:00 - 13:00の時間で、b-labにいるスタッフが、ランチを食べながらゆるゆると雑談をしている、そんな気軽な時間です。なんでも良いから話をしたい!ラジオみたいにスタッフの話の話を聞いていたい!そんな中高生のために、毎日がHappyになるように語らう場です。



【YouTube Lab. ~b-lab YouTube開発大作戦~】

b-labのYouTubeチャンネルでどんな企画をやったら楽しめるか、b-labの開館が楽しみになる動画について話したり、色んなアイデアを募集し、実施していく予定です。

開館後 (通常時) のb-lab

自習応援!マナビ場

色んな学年の中高生&スタッフが集って一緒に学び合うイベントです。自習時間の前には、参加する中高生の「へえ〜」「もっと知りたい!」を刺激するコンテンツも用意しています。



探究アソビ場

探究アソビ場は、b-labにいるみんな一人ひとりが研究者、探究者として、やってみたいことを実現させる場です。やってみたいけれど普段ならできないなあ、ということを探究アソビ場でやっていきます。



b-sports

b-labでは「カラダをうごかす、ココロがうごきだす」をテーマにスポーツイベントを行っています。ポッチャ、パンポン、ビーチボールバレー、シッティングバレーボールなどがこれまで開催されました。



漫画喫茶

漫画喫茶では、自分の漫画・アニメ遍歴を辿ったり、作品のストーリーと自己を照らし合わせて考えたり…漫画・アニメの見方・読み方が広がるようなワークショップを行っています。

音楽講座

月に1度程度尚美ミュージックカレッジの先生や、時に現役ミュージシャンの方をお招きして音楽を学べる「b-lab音楽講座」を開催しています。ギター、作曲、ドラムなど初心者も経験者で技術を磨きたい人も参加しています。



Book Club

Book Clubでは、スタッフがおすすめの本を紹介し、本好きの人にもそうでない人にも、新たな本と楽しく出会うきっかけを届けます。



中高生スタッフ

中高生スタッフとは、b-labで「こんなことやってみよう!」を実現しようと様々な活動をする中高生や、「b-labをもっとこうしたい!」「b-labでこんなことができたらいいのに!」という思いをもとに、この施設の運営に関わる中高生です。1期の活動期間は約3か月で、スタッフを相談しながら具体的にどんな活動をしていくかを決めていきます。



【17期中高生スタッフ】

フロアキャスト

b-labには職員のほかにフロアキャストと呼ばれるボランティアの大学生や社会人の方が常駐しています。中高生にとっては「少し年上の友達」といえる存在で、一緒に勉強したり、ボードゲームをしたり、時には悩み相談にのってくれたり、中高生の日常を支えています。



b-lab施設概要

開館：午前9時～午後9時（但し中学生の利用は午後8時まで）、年末年始を除く毎日開館

対象：文京区在住または在学の中高生世代（在勤も含む） ※施設の利用には、窓口での利用登録が必要。

施設：談話スペース、多目的スペース、ホール、音楽スタジオA・B、プレイヤード、研修室、軽運動室



b-labへ行くには



住所：文京区湯島四丁目7番10号

アクセス：大江戸線「本郷三丁目」から徒歩8分

丸ノ内線「本郷三丁目」から徒歩10分

電話：03-5800-2731

千代田線「湯島駅」から徒歩8分

都営バス「湯島4丁目」から徒歩5分

編集後記

b-lab通信を最後まで読んでいただき、ありがとうございます。例年であれば桜を見物しながら春の訪れを感じるこの季節も、今年は気づけば季節が変わり、先の見えないトンネルに迷い込んだような雰囲気に包まれています。自粛というのは「外出」の制限であり、気持ちの制限ではありません。すべての中高生のチャレンジする気持ちを制限なく持ち続けてほしいと願います。(文責：b-lab 永沢)

詳しくは公式Webサイトへ

<http://b-lab.tokyo/>

ビーラボ 文京区 検索

b-lab情報は下記からも配信しています!

@b-lab_tokyo

@b-lab

@b-lab_tokyo

